

2023年 花芽調査結果

調査日 2023年11月21日（火曜日） 晴れ
調査員 村山委員、倉本委員

観測地点名	推定雄花数(個/m ²) ※2、※3			
	2022年	2023年	平均値※4	前年比%
① 留原	8,987	3,954	6,470	44
② 横沢 ※1	—	3,285	—	—
③ 小机	6,339	2,914	4,627	46
④ 肝要バス停付近 ※1	—	2,754	—	—
⑤ 旧長井バス停付近	5,462	1,778	3,620	33
⑥ 吉野梅郷	4,760	3,504	4,132	74
⑦ 奥多摩橋	4,105	2,807	3,456	68
⑧ 成木 ※1	—	2,864	—	—

- ※1 観測地点②、④、⑧は2023年から観測を開始したため、2022年のデータはない。
 ※2 雄花指数による雄花着花量判定基準（ページ番号1-2に記載）を用いて算出した。
 ※3 調査員2名の平均
 ※4 2022年・2023年の平均

都内スギ林における2023年のスギ雄花の着花量は、8観測地点平均2,983個/m²（最少1,778個/m²～最大3,954個/m²）でした。観測地点によりばらつきはありますが、全体的に前年を下回る傾向となりました（前年比33～74%※1）。

雄花指数による雄花着花量判定基準

ランク	判定基準	林分の雄花着生状態定量化方法
A	非常に多い	当該ランクの本数 a 本 × 100
B	雄花が多い	当該ランクの本数 b 本 × 50
C	疎らにある	当該ランクの本数 c 本 × 10
D	見えない	当該ランクの本数 d 本 × 0

観測対象となる個体は無作為に 40 個体を対象とする。

$$\text{雄花指数} = (100a + 50b + 10c + 0d)$$

$$\text{雄花指数 II} = \text{雄花指数} \times (1 + A \text{ ランク率})$$

$$A \text{ ランク率} = A \text{ の本数} / 40$$

推定雄花数 (個/m²)

スギ林内において生産される単位面積あたり (1 m²) のスギ雄花の数。

以下の回帰式より算出する。

$$Y = 0.9934X + 0.5842$$

$$R^2 = 0.9246$$

X : Log (雄花指数 II)

Y : Log (雄花数/m²)